

令和6年度 期末評価結果

共同利用・ 共同研究拠点名	風工学研究拠点
大学等名 (研究施設名)	東京工芸大学（風工学研究センター）
評価区分 (期末評価結果)	A
評価コメント	本拠点は、所有する最新の実験施設やデータベースを国内外で広く活用することで、我が国の風工学と関連学術分野の更なる基盤強化と新たな発展、人材育成に貢献することを目的として拠点活動を実施している。共同利用・共同研究拠点としての活動は概ね順調に行われており、関連コミュニティにも貢献していると評価できる。 風洞装置や人工気候室など特色ある大型施設・設備やデータベースを活用した共同利用・共同研究活動が着実に進められている。一方、国際的な学術誌における論文発表が低調であることについては改善が必要であると考える。また、研究課題の採択件数や共同利用・共同研究の延べ参加者数が減少傾向にあることは、今後の拠点活動の発展の観点から懸念がある。 今後は、研究成果の国際的な発信を強化し、拠点活動を発展させるための具体的な取組について明確化するとともに、そのために必要な拠点の運営体制についても検討することが望まれる。